

製品名: エストロゲン受容体 α (6F11) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03482

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 66 kDa; Observed MW: 66 kDa

抗原情報

遺伝子名	ESR1
別名	ESR1; Era; Eralpha; Estrogen receptor; Estradiol receptor; ER-alpha; Estrogen receptor 1; NR3A1; ER; ESR; ESRA; Estrogen receptor alpha
遺伝子 ID	2099
SwissProt ID	P03372
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

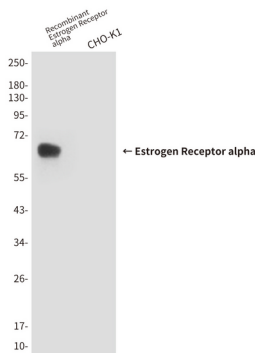
ER (エストロゲン受容体 1) はステロイド受容体スーパーファミリーに属し、高度に保存された DNA 結合ドメイン (DBD) とリガン

ド結合ドメイン (LBD) を有する。エストロゲン非依存性およびエストロゲン依存性活性化ドメイン (それぞれ AF-1 および AF-2) を介して、ER はコアクチベータータンパク質をリクルートし、転写機構全体と相互作用することで転写を制御する。リン酸化は ER 活性を制御する重要なメカニズムであり、ER は複数の部位でリン酸化される。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



CHO-K1 (B) およびエストロゲン受容体 α フラグメント (A) 溶解物を導入した CHO-K1 中のエストロゲン受容体 α (6F11) の、エストロゲン受容体 α 抗体を使用したウエスタンブロット分析。